

平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月11日

上場取引所 東

上場会社名 (株)オンリー

コード番号 3376 URL <http://www.only.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 中西浩一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中村直樹

TEL 075-354-4129

四半期報告書提出予定日 平成26年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	5,878	3.8	1,004	△4.6	1,033	△3.8	611	△3.7
25年8月期第3四半期	5,665	2.7	1,052	12.8	1,074	13.4	634	19.5

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 611百万円 (△3.7%) 25年8月期第3四半期 634百万円 (19.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第3四半期	126.77	—
25年8月期第3四半期	131.64	—

(注) 当社は、平成26年3月1日付で、普通株式1株につき100株の割合をもって分割する株式分割を実施いたしました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年8月期第3四半期	7,305	—	5,038	—	69.0	1,044.94
25年8月期	6,796	—	4,552	—	67.0	944.18

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 5,038百万円 25年8月期 4,552百万円

(注) 当社は、平成26年3月1日付で、普通株式1株につき100株の割合をもって分割する株式分割を実施いたしました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	2,600.00	2,600.00
26年8月期	—	0.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	28.00	28.00

(注) 平成26年8月期(予想)期末の配当金については、平成26年3月1日付で実施した普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	3.8	1,170	9.1	1,200	9.0	680	5.9	141.02

(注) 平成26年8月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、平成26年3月1日付で実施した普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年8月期3Q	5,972,000 株	25年8月期	5,972,000 株
② 期末自己株式数	26年8月期3Q	1,150,000 株	25年8月期	1,150,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年8月期3Q	4,822,000 株	25年8月期3Q	4,822,000 株

(注) 当社は、平成26年3月1日付で、普通株式1株につき100株の割合をもって分割する株式分割を実施いたしました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策や日銀の金融緩和の効果により緩やかな景気回復基調が継続したことに加え、平成26年4月からの消費税率の引き上げ前には駆け込み需要により、消費の拡大がありました。一方で、消費税増税後の4月以降については、駆け込み需要の反動による消費冷え込みもあるなど、今後の景気動向については引き続き留意が必要な状況となっております。

一方、紳士服市場におきましては、団塊世代のリタイア等によりスーツ着用人口が全体的に減少していることに加えて、個人消費低迷の影響や企業間の価格競争激化等により、依然として厳しい環境が続いております。

こうした状況の中で、当社グループは、「笑顔」、「感謝」、「清掃・整頓」を行動理念に掲げ、顧客満足の最大化を目指して、以下のとおり取り組んでまいりました。

商品面では、平成25年秋冬シーズンのトレンドとして、ヴィンテージ調の生地を用いたスーツやジャケットの販売を強化いたしました。また、平成26年春夏シーズンについては、ウィークデイのTPOに適した大人の装いという切り口で、コーディネート提案をこれまで以上に強化しております。そのほか、主に郊外型業態としてアウトレット販売を中心にしている「スーツアンドスーツ」においては、買上客単価の上昇を図るため、新たに「GENTILUOMO」ブランドのプレタポルテスーツ及びオーダースーツの販売を開始し、売上高増加に取り組みました。

販売店舗数は、「オンリー」は6店舗増加（内「ザ・スーパースーツストア」からの改装は3店舗）して8店舗、「ザ・スーパースーツストア」は6店舗減少（内「オンリー」への改装が3店舗、「スーツアンドスーツ」への改装が2店舗）して36店舗、アウトレット販売等を行う「スーツアンドスーツ」は5店舗増加（内「ザ・スーパースーツストア」からの改装は2店舗）して22店舗、オーダースーツを主力とする「インヘイル+エクスヘイル」は増減無しの1店舗、ウィメンズスーツ専門店「シーラブズスーツ」は増減無しの5店舗となり、グループ合計で72店舗となりました（前期末67店舗）。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は58億78百万円（前年同期比3.8%増）となりました。商品アイテム別では、オーダースーツを含むスーツの販売増が増収に寄与するとともに、ジャケットやベスト等の提案商品の販売も好調に推移いたしました。

次に、販売費及び一般管理費については、新店出店に伴う設備投資により減価償却費等が増加したことや、新店出店による人員増に伴う人件費の増加、新ブランド「ONLY」や「GENTILUOMO」の認知度向上のために積極的に販売促進を実施したことによる販売促進費の増加により、28億33百万円（同5.2%増）となりました。

また、利益面につきましては営業利益は10億4百万円（同4.6%減）、経常利益は10億33百万円（同3.8%減）、四半期純利益は6億11百万円（同3.7%減）となりました。

なお、当社グループは紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5億8百万円増加し、73億5百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ92百万円増加し、33億4百万円となりました。主な変動要因は、設備投資や法人税等の支払い等により現金及び預金が1億92百万円減少した一方、商品及び製品が2億17百万円増加することによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度に比べ4億15百万円増加し、40億円となりました。主な変動要因は、建物及び構築物が46百万円、工具、器具及び備品が38百万円、土地が74百万円、建設仮勘定が2億27百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度に比べ22百万円減少し、22億66百万円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度に比べ32百万円減少し、11億45百万円となりました。主な変動要因は、買掛金が69百万円、1年以内返済予定長期借入金が49百万円、賞与引当金が27百万円増加した一方で、未払法人税等が48百万円、その他流動負債が1億20百万円減少したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度に比べ54百万円増加し、11億20百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度に比べ4億85百万円増加し、50億38百万円となりました。四半期純利益を6億11百万円計上した一方で、前期の期末配当1億25百万円を実施したことにより、利益剰余金が4億85百万円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通り推移いたしました。また、今後については、引き続き既存店営業力強化に取り組んでまいります。

このように、平成25年10月11日に発表いたしました通期連結業績予想の前提となる計画に大きな変動は生じていないことから、当該業績予想の修正はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,647,607	1,455,477
売掛金	291,609	429,164
商品及び製品	1,005,484	1,222,800
仕掛品	4,432	3,260
原材料及び貯蔵品	141,874	101,700
繰延税金資産	89,215	75,467
その他	31,618	16,516
流動資産合計	3,211,843	3,304,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,342,150	1,446,816
減価償却累計額	△655,658	△714,159
建物及び構築物(純額)	686,491	732,657
工具、器具及び備品	408,299	469,868
減価償却累計額	△318,752	△341,746
工具、器具及び備品(純額)	89,547	128,121
土地	1,669,953	1,744,413
建設仮勘定	44,400	272,064
その他	9,190	10,573
減価償却累計額	△5,360	△5,906
その他(純額)	3,829	4,666
有形固定資産合計	2,494,222	2,881,922
無形固定資産		
投資その他の資産	17,760	14,644
繰延税金資産	77,294	80,848
差入保証金	932,276	948,441
その他	73,486	84,855
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	1,073,058	1,104,146
固定資産合計	3,585,040	4,000,713
資産合計	6,796,883	7,305,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	258,461	327,655
1年内返済予定の長期借入金	174,000	223,992
未払法人税等	251,921	203,754
ポイント引当金	59,692	41,889
賞与引当金	—	27,564
資産除去債務	1,086	8,950
その他	432,800	311,870
流動負債合計	1,177,962	1,145,678
固定負債		
長期借入金	633,500	644,676
退職給付引当金	60,051	64,649
長期未払金	139,121	139,121
資産除去債務	192,934	191,265
その他	40,500	81,000
固定負債合計	1,066,107	1,120,712
負債合計	2,244,070	2,266,390
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,079,850	1,079,850
資本剰余金	1,186,500	1,186,500
利益剰余金	2,700,463	3,186,359
自己株式	△414,000	△414,000
株主資本合計	4,552,813	5,038,709
純資産合計	4,552,813	5,038,709
負債純資産合計	6,796,883	7,305,100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年5月31日)
売上高	5,665,070	5,878,700
売上原価	1,918,493	2,040,517
売上総利益	3,746,577	3,838,182
販売費及び一般管理費	2,693,705	2,833,744
営業利益	1,052,871	1,004,438
営業外収益		
受取利息	212	27
受取配当金	342	—
受取手数料	8,730	7,018
協賛金収入	14,460	26,868
雑収入	2,239	856
営業外収益合計	25,985	34,770
営業外費用		
支払利息	2,033	4,606
為替差損	2,749	1,024
雑損失	38	30
営業外費用合計	4,822	5,660
経常利益	1,074,034	1,033,548
特別利益		
固定資産売却益	247	364
特別利益合計	247	364
特別損失		
固定資産除却損	2,025	3,452
減損損失	7,423	3,728
リース解約損	—	534
特別損失合計	9,449	7,716
税金等調整前四半期純利益	1,064,832	1,026,196
法人税、住民税及び事業税	417,473	404,733
法人税等調整額	12,567	10,195
法人税等合計	430,040	414,928
少数株主損益調整前四半期純利益	634,791	611,268
四半期純利益	634,791	611,268

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	634,791	611,268
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	634,791	611,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	634,791	611,268
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。